

## 行政報告

### Pick UP



美しいまちづくりへ

#### ◇クリーンキャンペーン

6月24日、町内全域で約4,800人の方に参加いただき、空き缶等のごみが一扫され、大変きれいな町になりました。

#### ◇福祉事務所設置が白紙に

安芸郡4町での共同設置を検討してきましたが、府中町が地方交付税の不交付団体になり、これに対する財源確保に見通しがたたないため、白紙に戻しました。府中町を除く3町での共同設置が単独設置かを、事務レベルで協議しています。

#### ◇戸籍の電算化

証明書発行等の大幅な時間短縮など、じん速な事務処理ができるよう、平成20年4月稼働に向けて作業を進めます。

#### ◇ご長寿をお祝い

今年中に77歳、88歳および100歳以上になられる高齢者238人に対し、長寿を祝福し、敬老祝い金をお渡ししました。

#### ◇地震を想定した職員参集訓練

9月3日に、震度6弱の地震が発生したとの想定で実施しました。今後とも訓練を重ね、危機管理意識の高揚に努めます。



参集訓練の様子

## 補正予算

### 町道335号線を改良

東昭和町地内の町道を、総延長221メートルにわたって改良します。



便利になります

## 意見書

### 一道路整備の促進を一 全会一致で可決

国道二号や三十一号などの朝夕の慢性的な渋滞は、町民生活のみならず産業活動にも重大な支障を及ぼしている。これを解消するための国道二号東広島バイパスや広島南道路の整備は、本町の極めて重大な課題であり、引き続き道路整備の促進が強力に図られるよう強く要望する。

9月定例議会を9月6日・7日に開きました。

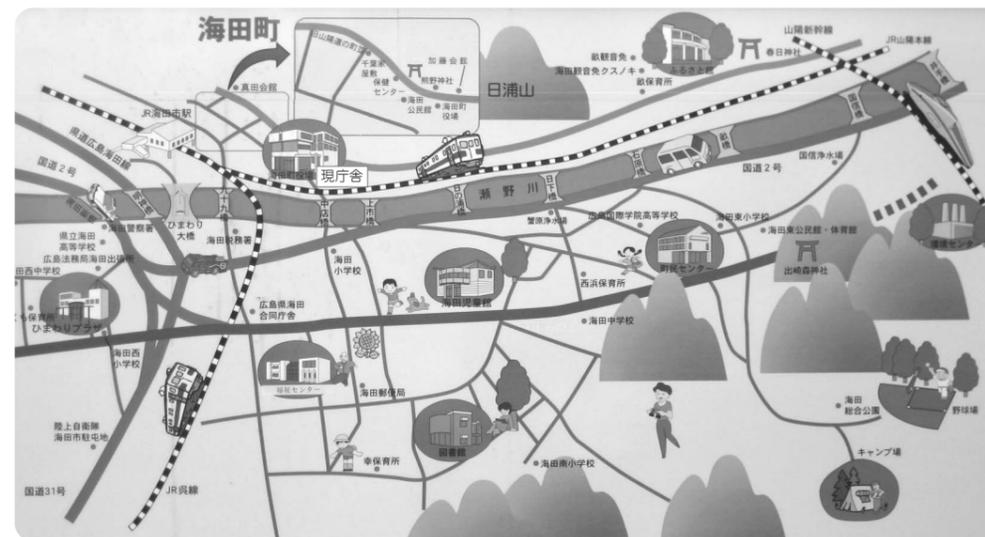
条例の改正や補正予算などを慎重に審議した結果、すべて全会一致で可決しました。

平成18年度の決算の認定については、議員7人で構成する決算審査特別委員会に付託しました。詳しい内容は次号でお知らせします。

役場庁舎が、JR連続立体交差事業のため移転しなければならぬことは、これまでにもお知らせしてきました。同事業は平成二十五年から本格着手される予定です。庁舎移転については、その期日を逆算すると、平成二十一年度の基本設計、二十二年度に実施設計を行い、二十三年度に建設工事に着手、二十四年度には完成、移転する必要があります。現在、町では役場内部検討委員会を設置するなどして検討が行なわれていきます。役場庁舎の移転、建設などに関する事項は、町民の生活に大きな影響を与えるものであり、

その内容が真に住民の利便性ならびに福祉の向上につながるものにならないといけません。そのため、地方自治法でも議員の三分の二（海田町議会では十一人）以上の賛成が必要とされる、特別議決とされています。議会としても、慎重に調査・研究する必要があることから、議員全員で構成する、庁舎建設特別委員会を全会一致で設置することに決めました。

委員長 西田 祐三  
副委員長 住吉 充



どこがいいのか 新庁舎

# 庁舎建設特別委員会

## 全会一致で設置